

# 桔 梗

松尾高等学校  
PTA広報委員会  
0479(86)4311  
平成28年3月8日  
第73号

## 祝・卒業—これからの人生に向けて—

PTA会長 村 本 修



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。松尾高校での高

校生活は如何だったでしょうか。充実した高校生生活を送りましたか、先輩や後輩と一緒に部活動で汗を流しましたか。満足した方も、心残りがある方もいるでしょう。高校生は卒業ですが、大人社会には入学となりますね、皆さんの人生はこれからです。これからの人生に対して伸ばしていく事、継続していく事、反省して正していく事、等々この高校3年間を無駄にせず、これからの人生の糧とするべく、今の時期だけでも高校生生活を振り返って見てください。そ

## 水たまりの魔法

校長 齋藤 伸之



卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。高校を卒業して、就職すれば、もう勉強しなくてもいいというの間違いです。どんな職についても、自分の仕事に誇りを持ち、創造性を持って働くことが必要となります。

東京ディズニーランド(TDLD)のある出来事です。TDLDでキャスト・TDLDの従業員はすべてキャスト)

として働いた方の一場面です。「だから気をつけなさいって言ったでしょ!」女性の大きな声が聞こえてきた。男の子の足元にソフトクリームがぐちゃぐちゃと落ちています。状況を理解した僕は、すかさず男の子のそばに寄り、トイブルーム(ほろろき)とダストパン(ちりとろ)でパットとソフトクリームを片づけ、「ソフトクリーム落としちゃったんだね。大丈夫だよ。ちよっと待っていてくれる?」と伝え、急いでソフトクリーム売り場のキャストに事情

を話し、新しいソフトクリームをもらい男の子に「お待たせしちゃうたね。はいどうぞ!」膝をついてまだ頬を涙で濡らしている男の子にソフトクリームを差し出す。「本当にいいの?」と訴えかけるような瞳でこちらを見つめています。「大丈夫だよ。もしまた落としちゃったとしてもお兄さんたちがすぐに新しいの持ってくるから」と言ってみても男の子の表情はこわばったまま。その場を離れたが、その男の子が気になつて仕方ありません。このままだと、せつなかのディズニーランドの思い出があまりいいものにならないかもしれない。どうにかして男の子の笑顔を取り戻したい。でもカストディアルである自分にできることなどありません。持っているものは、掃除の用具だけ。足元にあるのはさつきまで雨でできた水たまり。「あっ!」男の子のところが戻り、「ボク、ちよっとこつちへ来てくれるかな。面白いものを見せてあげるよ。」そしてトイブルームのブラシ部分を水たまりに浸し、その男の子に微笑みかけてから水に付けたブラシを筆に見立て地面にサツツと円を描きました。「お兄さん、何を描いてくれるんだらうね?」楽しそうにそう言つてしゃがみこんだお母さんの横で立ち尽くす男の子。一体何が始まるんだらう?男の子の表情に少しですが、変化があったような気がします。「よし!」と気合いを入れた、もう一度ブラシを水に付け今度は黒丸を一つ、「あっ!ミッキーのお鼻だ!」弾んだ声をあげたのは男の子です。「こちらを一心に見つめる男の子の視線を感じながら次々に線を走らせます。「うわ!スゴい上手!」男の子が手を叩いて歓声をあげました。最後に瞳を描いたら出来上がり。「はい!ミッキーマウスだよ。ミッキーが君に『元気出して思いっきり楽しんでね!』って言うてるよ。」汗だくになりながら、男の子に向かつて「うわ!お兄ちゃんありがとう!」満面の笑みで応えてくれました。その言葉にほつとした瞬間パチパチパチ。周りで見ていた他のゲスト(お客様)

からも拍手が沸き起こり「有難う。」「素敵な瞬間に出会えたよ」そんな感謝の言葉までも。

「素敵な瞬間に出会えたよ」そんな感謝の言葉までも。ミッキーを描いたキャストは、研修で先輩が言った「ゲストの思い出づくりのお手伝い」という言葉の意味が分かることも、ゲストのために働く一方でゲストから沢山の感動や喜びをもらっていることを知ったということでした。仕事に対するひたむきな姿勢から生まれるもので、学ぶべきものがあります。情熱と創造性を持って生きていくことを期待しています。

【参考文献】「ディズニーランドであつた心温まる物語」香取貴信監修 あさ出版

## 正しい判断



同窓会長 竹之内幸子

卒業生の皆さん、高校ご卒業おめでとうございます。今から3年前の四月校の花の咲いた坂道を期待に胸膨らませて入学したのですね。まず、校舎からの眺望を窓から見ていたのでは、と思えます。授業だけでなく、部活動、諸行事の中で友人はできましたか。楽しかった思い出、思い出したくない事、あなたの傍に家族の方や、恩師、級友がいつもいましたね。毎朝お弁当を作つてくれた家族の方、時間を気にして一生懸命自転車を漕いだ日、苦あれば楽あり、卒業を迎えました。本当に良かったですね。

「本当に好きなこと」を始める 3学年主任 小川 耕一 ある事を極めた人達すべてに共通して言えるのは、それぞれが醸し出す独特の雰囲気(一般的にはオーラなどと言われている)を持っていることです。その源は、自分に自信を持つということではないかと思えます。 他人の評価で自分の価値を測っている限り、いつまでたっても、自分に自信を持つことは出来ません。なぜなら、今回は相手に褒められたとしても次はそうではないかもしれなからです。 他人に言われた言葉によって、自分の心のエネルギーがプラスになつたりマイナスになつたりする人は心を安定させることができないでしょう。そんな人が自分を好きになるための術として効果的なのは、「本当に自分がやりたいこと」を始めてみることに思えます。こんな風に言うと、「自分のやりたいことがわからない」という人もいるかもしれません。 そういう人は、これから直ちに大きめの本屋さんに行つてみてください。そして、店の中をグルグルと歩き回つてみてください。そこできつと自分の心が「面白そう!」と思えるような本を見つめることができることでしょう。 ある男性は本屋を探索中、「アウトドア」をテーマとした雑誌や本が並んでいるコーナーで足が止まりました。表紙の写真を見ていたら、「自然の中を歩くと気持ちいいだろうなあ」という感情が心に湧いてきた

ので、彼はその本を買って帰りまし

た。今までは、そこで終わりだったかもしれません。しかし、普通に登山するんじや物足りないと考えた彼は「城の楽しみ方」全国お城マップなる本を追加購入し、ドライブ好きとも相まって、今では名もない廃城にも思わず胸躍らせてしまうようなブルースエネルギーに変えられるようになり、いつの間にか落ち込みやすい性格まで克服できたようです。心を強くするために、好きなことをするのが一番なのです。現在では、「キャンピング」「ログハウス」「トルペイント」「石金ビザ」などそのエネルギーは未だ増殖中!! 安心してください!

### チームになる

3A担任 山崎かの子  
皆さんが松尾高校に入学して、早いものでもう三年。私が松尾高校に赴任して二年。みなさんとお別れの季節がやってきたのです。皆さんにとって、高校生活はいかがでしたか。勉強、部活、委員会活動など、一人ひとり打ち込んだものは違っても、皆さんは個々の目標に向かって努力したことと思います。学校生活は、集団生活です。でもそこには、人数分の夢や目標があります。それを叶えていくには個々の努力が欠かせません。皆さんは進路活動のなかで、進路は団体戦であるということをご多くの先生方に言われてきましたね。例えば、バレーボールは団体競技です。団体競技は、同じ目標を目指しながらも、個々の果たすべきことは全く違うのです。スパイクを決める人、どんな球も拾う人、自分の役割を果たしたとき、チームの勝利に繋がります。皆さんのこれからの人生には、チームでやらなくてはならないことが多くあるでしょう。しかし、それを果たすためには、まず個々に果たすべき役割があります。それができたとき、チームの勝利に貢献することができると私は考えています。個々の役割をしっかりと果たし、ときに周囲の人の助けをかり、自分自身も周

囲の支えになり、大変なとき、辛いとき、チームで頑張れる大人になってくれることを願っています

### 贈る言葉

3B担任 久米智美

ご卒業おめでとうございます。みなさんは私にとって、担任として受け持った学年で、初めて送り出す卒業生となりました。私自身が高校生だったときに、ある先生がおっしゃった言葉で、ずっと心に残っていたものがあります。「生徒は次々と卒業していくけれど、私達教員は学校に残るから、それが置いて行かれるように少しく寂しい。」と。そして今、私も同じ寂しさを感じています。しかし、それは同時に、卒業していくみなさんの未来には多くの可能性があるのだという、喜びでもあります。学校というのには本当に不思議な場所です。これまで毎日のように通い、当たり前の顔をして過ごしていたのに、「卒業式」という日を境に、唐突にそこは自分の居場所ではなくなくなってしまふのです。みなさんは、これから能動的に考え、行動し、自ら学びに動く世界へと旅立っていきます。その急激な変化の中で、戸惑いや、つらい思いをすることもあろうでしょう。そんなときはぜひ、この松尾高校で過ごした日々を思い出してください。卒業してしまえば、学校はみなさんの居場所ではありません。しかし、この3年間の中で得た人ととの繋がりや、学んだことは、きっと皆さんを支えてくれることだと思います。どうか、これからの人生、自信を持って多くのことに挑戦し、失敗しながらも挫けずに歩んでいってください。みなさんの人生に幸あれ!ご卒業、本当におめでとうございます。

### 卒業おめでとう

3C担任 磯貝真規子

以前担任していたクラスの寄せ書きに、「日常を丁寧に」と書いてくれた先輩の先生がいました。いい言葉だなと思っていましたが、今年みなさんを見ていて、その言葉を何度も思い出しました。あらゆることに努力を惜しまず、

日常のひとこまひとこまから常に何かを学ぼうとしていたみなさんは本当に立派でした。うれしいこと、悔しいこと、悔しかったからこその発見したこと、いろいろあったでしょうが、それが丁寧に生きてきた証であり、その経験と発見が今後のみなさんの人生を支えてくれると思います。「ナンパワゴンにならなくていい。もともと特別なオンリーワゴン」という歌詞が好きではないと何度か言っていたことがありますが、誠実に生きていない人に自身をオンリーワゴンという資格はないのだと言いたかったのです。「特別なオンリーワゴン」はみなさんです。何気ない毎日、繰り返しされる日々の暮らしを丁寧に生き、ナンパワゴンを目指して努力してきたみなさんこそが、「特別なオンリーワゴン」なのだと思っています。そして、日常のあらゆる場面でみなさんが見せてくれた懸命なオンリーワゴンの姿から私もたくさん学びました。感謝しています。ありがとうございます。これからも日常を丁寧に、みなさんらしく生きていってくださいね。卒業おめでとう。さようなら。

### 卒業おめでとう

3D担任 永藤孝一

卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。あつという間の三年間でした。いろいろなことがありましたが、今、時の流れの早さを改めて感じさせられています。みなさんが入学して来た時の、まだ幼さの残る緊張した顔を、今でもはつきり思い浮かべることが出来ます。私が、この学年の担任に入ったのは二年生の時からです。久しぶりの担任というところで緊張感や不安な部分がありました。しかし、みなさんが学習面はもちろんのこと、学校行事等でも力を合わせて素晴らしい結果を出してくれたおかげで、充実した楽しい担任生活を送ることが出来ました。みなさんの松尾高校での三年間は、どんなものだったでしょう? 勉強に励んだ人、部活動に打ち込んだ人、趣味にふけった人等、様々なこととは思いますが、充実していた

### 卒業おめでとう

3B副担任 加瀬靖男

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の方々にも心よりお祝い申し上げます。松尾高校に入学してから三年間の生活はいかがだったでしょうか。今振り返ると、あつという間の三年間だったのではないのでしょうか。クラスメイト、部活動の仲間、多くの人が出会い、多くのことを学び、かけがえない経験ができたはず。その経験がこれから人生、必ず生かせるはず。これから進学、就職とそれぞれの人生がスタートをきります。これからの道のりイメージどおりにいかないう時も多々あることでしょう。そういう時は、自分が成長するための試練と思ひ、正々堂々と前に突き進んでほしいと思います。謙虚さと向上心を持ってください。それさえあれば困難を前にしたときでも必ず乗り越えられるはず。多くの人のために支えられ、ここまで成長できたこと「感謝の心」を忘れず様々なことに、チャレンジしてください。

### 照于一隅

3C副担任 伊藤 暁

「二隅を照らす者は国の宝なり」今から約千二百年前、天台宗を開いた最澄の言葉である。天台宗の根本経典は法華経であり、その教えに基づいて活動の拠点である比叡山に大乘戒壇を創設することが、特に晩年の最澄の強い念願であった。照

于一隅」はその旨を当時の天皇に上奏するために著した『山家学生式』の冒頭の一節である。しかし最澄の願いに対しては当時の仏教界から強い抵抗があり、やつと勅許が下りたのは最澄の死後七日目のことであった。ここでは、最澄の一生を振り返ってみる紙幅はない。しかし最澄と同時期に活動し、何かとライバル視される空海との比較をしてみると、二人の生き方が対照的で、興味深い。空海は真言宗の開祖であるばかりではなく、書道や治水工事など、多方面でその才能を発揮した。それに対して最澄の一生は派手に欠け、不器用なまでに愚直にさえみえる。時代は変わる。社会のあり方や人の価値観も移り変わっていく。けれども人のあり様は、基本的には変わらない。いつの時代でも、才能や好運に恵まれ、富や名声を残す人もいる。一方でほとんどの人は後世に名を残すこともなく、やがて忘れ去られていく。社会の片隅にいながら自分の為にするべきことに最善を尽くし自分自身の小さな灯を絶やすことがないよう大切に守っていく。そんな人こそ社会を明るく照らす宝なのだ。もししたら最澄は、そんなことを私たちに語りかけているのかもしれない。

### 卒業おめでとう

3D副担任 外山陽一

2年生・3年生の2年間で、卒業生の皆さん全員に授業をすることができました。楽しく授業ができたことを感謝しています。地震・火山噴火・異常気象・原発事故など、授業では皆さんを不安にさせることも数多く言ったかも知れませんが、是非知ってほしいと思います。高校までの勉強は、これから皆さんが考え、判断ができるようになるための基礎となるものです。「海底が震源の地震が発生したら、津波の可能性がある。」と言う知識があるからこそ、その後の正しい行動ができるのです。知識がなければ判断はできません。これからはさらに知識を増やし、

経験を積み、自ら考えることで正しい判断をしてください。困難も多くあるかも知れませんが、必ず乗り越えることができると思います。皆さんのこれからの活躍を期待しています。

### 「スタートライン」

3学年所属 子安康夫  
人生は一回限り、夢は持つものではなく実現するもの。自分には出来ないと思いきらめてしまつては永遠に実現できない。境遇や環境がより良い人生や幸せをもたらすのではない。運命は自分で切り開くもの。自分自身を磨かない限り幸せはつかめない。努力して苦勞して苦しみが得たものが財産になる。人生は自分自身が経験した現実の力だけで切り開くことになる。途中であきらめることはもったいない。やってみなければ成功するか失敗するかは分からない。自分の能力を開花させる原動力は、あきらめずに最後まで努力し続けるという信念だ。蒔いた種のとおり花が咲く。夢を実現するための信念を持ち続けてみよう。

オンリーワンの夢を実現して、楽しく生きがいのある人生を送りたい人や送ろう！

## 平成二十七年度 三学年進路状況

学 大	39
短 大	18
専 門 学 校	52
就 職	36
公 務 員	3
大 学 未 定	9
専 門 学 校 未 定	2
合 計	159

平成28年2月22日現在

#### ●主な合格校(大学)

神奈川大学・二松学舎大学・大東文化大学・国士舘大学(2)・拓殖大学(2)・国際医療福祉大学(2)・明海大学(7)・亀田医療大学・淑徳大学(9)・中央学院大学・東京聖栄大学・和洋女子大学(2)・千葉商科大学(5)・植草学園大学(2)・城西国

## 学校評価アンケート結果について(保護者対象)

2学期末に御協力いただきました学校評価アンケートを集計したところ、次のとおりの結果になりました。

この結果については、1月20日に行いました「開かれた学校づくり委員会」で発表し、今後の学校経営について御意見や御提案をいただきました。今後も学校経営の改善を図り、保護者や地域の方に信頼される学校づくりに努めてまいります。今後も御支援と御協力をよろしくお願いします。

在籍生徒数476名、回答保護者数432名(90.8%)

番号	アンケート項目	年度	回 答				
			そう思う	思う	だいたい	わかない	あまり思
1	松尾高校の教育方針を、理解している。	H26年度	13.0	62.5	14.0	1.6	8.9
		H27年度	10.7	63.0	15.8	1.2	9.3
2	PTA活動に、関心がある。	H26年度	5.7	37.0	37.9	12.9	6.6
		H27年度	4.2	38.1	39.4	11.4	7.0
3	学校からの配付物は、必ず目を通して	H26年度	40.6	41.3	12.0	2.7	3.4
		H27年度	39.3	45.3	9.1	2.8	3.5
4	子どもは、学校に行くのが楽しそうである。	H26年度	34.9	49.4	10.9	2.9	1.8
		H27年度	31.7	50.7	12.5	3.7	1.4
5	子どもは、授業内容がよく理解できている。	H26年度	11.4	50.1	26.7	7.7	4.1
		H27年度	7.9	51.4	28.0	6.5	6.3
6	松尾高校では、授業を工夫して、理解度を高めようとしている。	H26年度	4.5	46.5	25.4	5.9	17.7
		H27年度	5.3	45.7	24.6	5.1	19.3
7	松尾高校では、進路目標達成に向け、適切な指導が行われている。	H26年度	16.8	56.0	13.8	3.9	9.5
		H27年度	14.1	57.4	13.9	3.2	11.3
8	松尾高校では、服装・頭髪についての指導が適切に行われている。	H26年度	44.4	43.7	8.2	1.4	2.3
		H27年度	43.8	43.8	7.6	3.5	1.4
9	松尾高校の教職員は、生徒の相談に親身になって応じてくれる。	H26年度	17.3	49.1	14.3	5.5	13.9
		H27年度	15.3	52.2	13.2	4.9	14.4
10	松尾高校の部活動は、活発に活動している。	H26年度	21.6	51.4	13.4	4.1	9.5
		H27年度	19.4	51.2	17.1	3.0	9.3
11	松尾高校の文化祭・体育祭などの学校行事は、充実している。	H26年度	29.5	58.1	7.1	1.3	4.0
		H27年度	21.8	55.9	12.8	1.9	7.7
12	松尾高校の施設・設備は、よく整備されている。	H26年度	13.4	52.0	18.0	5.9	10.7
		H27年度	9.0	57.4	19.2	5.3	9.0
13	松尾高校では、会計報告は適切に行われ、信頼ができる。	H26年度	24.5	53.7	6.3	1.6	13.8
		H27年度	23.1	59.3	5.1	1.6	10.9
14	子どもを松尾高校に、入学させてよかった。	H26年度	38.0	43.4	9.8	3.2	5.7
		H27年度	36.8	46.1	8.8	3.9	4.4
15	【1年生の保護者のみ回答してください】松尾高校のSGHの取組は、有意義で、充実している。	H26年度					
		H27年度	20.0	44.3	15.7	5.0	15.0

#### 『学校評価の結果について』

学校評価アンケートの結果については、生徒へ実施したアンケート結果についても学校ホームページhttp://www.chiba-c.ed.jp/matsuo-h/に掲載しています。城西国際大学留学生とのサマーセミナーやタイ海外フィールドワークなど、SGHの取組もホームページに掲載しています。生徒の活躍の状況と併せて御覧ください。

際大学(2)・千葉科学大学(3)・東京情報大学(3)・敬愛大学・東京成徳大学・江戸川大学(2)  
●主な合格校(短大)  
千葉敬愛短期大学(3)・千葉経済大学短期大学部(2)・昭和学院短期大学(2)・千葉明德短期大学(5)・植草学園短期大学(4)・東京成徳短期大学・産能短期大学  
●主な合格校(専門学校)  
旭中央病院附属看護専門学校(2)・千葉中央看護専門学校・亀田医療技術専門学校・白十字看護専門学校・北原学院歯科衛生専門学校・八千代リハビリテーション学院(2)・千葉・柏リハビリテーション学院・大原医療秘書福祉専門学校(3)・千葉調理師専門学校(5)・専門学校ちば愛犬フラー学園・日本自動車大学校(2)・千葉情報経理専門学校・千葉女子専門学校・成田国際福祉専門学校・国際理工情報デザイン専門学校・日本工科大学専門学校(2)・東京IT

会計法律専門学校(3)・服部栄養専門学校・武蔵野栄養専門学校・成田航空ビジネス専門学校・大原簿記公務員専門学校(2)・大原簿記公務員医療情報ビジネス専門学校・千葉医療秘書専門学校千葉美容専門学校・ユニバーサルビューティカレッジ・辻村和服専門学校・音楽学校メーザーハウス・ジエイ・ヘアメイク専門学校・道灌山学園保育福祉専門学校・千葉県農業大学校・東金高等技術専門学校  
●主な就職先  
千葉県一般行政初級・千葉市役所・千葉県警(警務事務)・東総地区高卒事務・日本郵便・山武郡市農業協同組合・東京電力・月島食品工業・ダイハツ千葉販売・コクヨポニーニチャー(2)・ビッテルスコーポレーション・N.A.A.リテリング・空港保安事業センター(2)・ゼネラルサービズ・朋和産業(3)・九十九里ホールム(2)・東風社・成田空港警備(2)・ワールドエンタプライズ・太陽社

今年度進路状況の概要  
日本経済の動きはさておき、雇用の面においてはここ一、二年明るいうちが見え始め、本年、本校がいたいた求人数も近年になく多いものとなりました。それは、高卒求人数が最低であった平成二十一年と比べるとおよそ四倍になります。事務職・販売職の求人も若干増え、事務職に就くことになった生徒の数も七名と、過去五年間の中では一番多い結果となりました。  
就職希望の生徒達は例年、夏休み中の三週間を学校で過ごし、就職試験のための準備を行っています。こ

の三週間を生徒たちは履歴書の志望動機を何度も書き直したり、面接練習を行ったり、一般教養試験に向けての勉強をしたりということに費やします。特に、本年は、多くの生徒達が苦手とする数学の講座を一日一時間ずつ開き、勉強してもらったところ、いくつかの企業の方から、「上位の成績での合格」というお言葉を頂くことができました。また、公務員においては本年度三名(延べ四名)という多くの合格者を出すことができました。その全てが事務系の合格であったということも本校にとっては画期的なこととす。週に二回の形で校内で実施してきた公務員講座の成果とも考えられますが、何よりも生徒たちが最後までよく頑張った結果ができたのだと思うています。公務員志望の生徒の多くは夏休みには一日七・八時間の勉強をやり抜き、合格に至ったようです。  
進学については、AO入試・推薦入試による進学者が多いことが本校

の特徴ですが、実は、一昨年くらいから一般入試の志望者が徐々に増え始めているという傾向にあり、今年度も合計二十七名の生徒たちが一般受験に臨んでいます。生徒達は一一般受検を経験する中で、多くのことを学び、確実に成長しているように思われます。人生の中のある時期に脇目もふらずに集中して勉強するといふこの体験は彼らにとつて生涯の宝になるものと私たちも確信しています。大学サイドにおいては、かなり前から、AO、推薦による入学者の学力不足の問題が取り沙汰されており、AO、推薦の入試枠を狭め、一般入試の枠を広げようという傾向が近年、見られます。その結果、逆にAO、推薦入試が高倍率になり、入りにくくなるという現象も始まっています。大学入試時の学力の差はなかなか埋まらず、退学の引き金となつたり、結局、大学卒業後の就職にまで影響を及ぼすという話も耳にします。しっかりと受験勉強し、力を蓄えて一般入試で大学に入るといふ方法が、どうも自分の将来の夢を実現させるための一番の近道であるように思われます。

全ての生徒の進路実現の支援をすることが、私たちの大きな仕事の一つではありますが、この高校生活三年間で、確実な学力を身につけさせ、高い倫理観と教養を養い、あらゆることに関心を持ち、生涯にわたり学び続けることのできる生徒を育成することこそが、私たちの大きな使命であると感じています。

### 各種表彰

- ◆成績優秀賞(平均85点以上) 6名  
 B組 川島 詩歩 佐藤 芹香  
 C組 子木彌紗英 町山 理穂  
 D組 鶴殿 友貴  
 ◆3ヶ年皆勤賞 32名  
 A組 飯島 菜月 岩井 夏希  
 B組 江波戸千尋 勝田 慎也  
 清藤 美涼 黒木香菜子  
 小瀧 涼介 櫻井 絵梨  
 佐藤 芹香 鈴木 一平

- ◆1ヶ年皆勤賞 26名  
 A組 加藤 夏月 埴 有加里  
 B組 川島 詩歩 砂田 知美  
 塚本奈々花 堀内 駿 日色 成美  
 C組 荒井 要 鎌田 奈々  
 越川 実咲 實川 菜美  
 須郷理佳子 並木 大地  
 子木彌紗英 守部 詩央 町山 理穂  
 小原 優希 渡邊 佳織  
 石原 麻椰 小林 舞華  
 佐藤 文香 鈴木 美沙希  
 戸田 葵 林 沙里
- ◆功労賞  
 ◆ソフトテニス部  
 ・平成26年度 関東高等学校ソフトテニス大会出場  
 ・平成26年度 全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技出場  
 ・平成27年度 関東高等学校ソフトテニス大会出場  
 C組 須郷理佳子  
 D組 岩澤 美幸  
 ・平成26年度 関東高等学校ソフトテニス大会出場  
 ・平成26年度 全国高等学校総合体育大会ソフトテニス競技出場  
 B組 寺内 朋美  
 C組 鶴岡 紗良  
 ◆弓道部  
 ・平成26年 関東高等学校弓道個人選手権選抜大会出場  
 B組 村本 晶都  
 ◆千葉県教育研究会学校図書館教育部会表彰  
 B組 黒木香菜子  
 ◆千葉県高体連専門部  
 ・千葉県高体連ソフトテニス専門部優秀選手表彰  
 C組 須郷理佳子

- ◆千葉県吹奏楽連盟表彰  
 D組 岩澤 美幸  
 A組 安達 美希  
 ◆常用漢字テスト 成績優秀者  
 (平均97点以上) 25名  
 A組 佐藤 瑞希 田村 真椰  
 B組 戸田 歩  
 石橋 夕貴 黒木香菜子  
 齊藤 有加 佐藤 芹香  
 鈴木 一平 吉田 沙羅  
 石毛 希波 太田 理沙  
 小川 絵三 片山 翔樹  
 小川 紗英 町山 理穂  
 宮内 優果 渡邊 佳織  
 石田 未玖 岩澤 冬珠  
 宮内 友貴 遠藤由美子  
 大塚 直人 海保帆乃香  
 友貴 直人 菱木 啓真  
 沙里 啓真 15名  
 ◆英語単語テスト成績優秀者  
 B組 黒木香菜子 齊藤 有加  
 佐藤 芹香 吉田 沙羅  
 太田 理沙 子木彌紗英  
 小川 絵三 町山 理穂  
 宮内 優果 町山 理穂  
 友貴 石田 未玖  
 友貴 菱木 啓真  
 友貴 冬珠  
 友貴 啓真  
 ◆運動能力証  
 A組 飯島 司 小川 祐貴  
 西岡 涼介 遠藤 優菜  
 芝田 絢音  
 B組 勝田 慎也 小林 未来  
 鈴木 将來 石毛 李果  
 江波戸千尋 清藤 美涼  
 櫻井 絵梨 天間 葉菜  
 日色 成美 松館 愛  
 伊藤 雄基 神子 雅樹  
 高野 純平 須郷理佳子  
 鶴岡 直人  
 D組 大塚 紗良 奥住翔太郎  
 中島 聡太 伊藤 紗和  
 岩澤 美幸 大木千夏子  
 大木 舞華 岡部すず夏  
 越川 真衣 林 沙里
- ◆日本漢字能力検定  
 2級合格 C組 千葉 桃奈

### 部活動報告

◆運動部  
 ・バレーボール部  
 ・新人戦地区予選

**全国選抜大会に参加して**  
 弓道部顧問 芹川 裕一  
 12月に栃木県宇都宮市で開催された全国高等学校弓道選抜大会へ2年生の小林風選手が参加しました。男子は共学化から10年と歴史は浅いのですが昨年の関東個人選手権へ出場した3年生の村本選手に続き、11月の県新人大会で男子部員としては県大会で初優勝し、全国大会へ駒を進めることが出来ました。大会までの40日間は、本番を想定した練習を繰り返して行いました。弓道は試合中に監督が指示することを禁止しています。選手は自分の技術と判断を信じて競技します。本番の公式練習・予選・準決勝・決勝(サドンデス)の3日間で放つた矢の内小林選手が外したのは、優勝選手に取れた1射のみでした。順位決定戦(遠近競射)で僅かに及ばず全国3位となりました。

この3日間は大変充実したものであり、またこの場に立ちたいという思いを強くしました。松尾高校は団体戦では近年県代表になつていません。自分達の可能性を信じて、次の大会を目指したいと思います。

### SGHを振り返って

第1学年主任 田邊 暁子  
 文部科学省より本年度からスーパードigitalハイスクール(SGH)の指定を受け、「地域から考えるグローバルエイジング」というテーマで、1年次は総合的な学習の時間を活用し1学年全生徒が、2、3年次は選択科目選択者が学習していきます。

今年度は1学年の1学期、「総合的な学習の時間」を中心に、「地域を知る」というテーマで取り組んでまいりました。まずは、ブレインストーミングやブレインライティング、KJ法といった活発な意見交換のための技法から学びました。そして、山武市役所の協力を得て本校にて出前講座を実施していただきました。学んだことをもとに、生徒たちの視点でのパネル発表、クラス内プレゼンテーション、学年全体でのクラス代表によるプレゼンテーションへと発展させていきました。12月には文部科学省の視察、山武市役所での発表など、校内だけでなく外部の人たちの前でも少しずつ、勇気を持って発表する生徒たちの姿に、成長を感じることができました。

また、夏季休業中には城西国際大学の協力を得て、31名の生徒がサマーセミナーに参加し、慣れない英語で留学生との交流に挑戦しました。冬期休業中には、5名の生徒がタイ王国にて、フィールドワークを行うことができました。彼らが収穫してきたものを、2年次の選択科目「グローバルエイジング」にて共有し、さらに世界的規模で進む高齢化に対するの識見を深め、様々な問題について活発な意見交換から提案ができるよう取り組んでいきたいと考えております。

スタートしたばかりで、まだ軌道に乗れていない部分もありましたが、生徒たちが良くついてきてくれたなど、感謝しつつ、2年目はさらに良いものにするべく、取り組んでいきたいと考えております。